

# 音楽科年間指導計画

## 第4学年

### 学習目標

- (1) 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- (2) 旋律に重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。
- (3) 音楽の美しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむようにする。

### 授業の工夫

「音楽って楽しいな」みんなで歌ったり、演奏したり、表現する楽しさが味わえるような授業を心がけていきたいです。  
 そのために、授業の中で歌うこと、演奏すること、書くことを入れながら、お互いに聴き合うことを大切に、確実に音楽の基礎的な力を身につけさせていきたいと思えます。

### 年間授業計画

月	単元名	時数	〔評価の観点〕
4	歌と楽器のひびきを合わせよう さくらさくら いろいろな木の実 歌のにじ とんび	8	〔評価の観点〕 〔音楽への関心・意欲・態度〕 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにしようとする。
5			
6	日本の音楽に親しもう 花がさ音頭・神田ばやし こきりこぶし まきばの朝	9	〔音楽的な感受や表現の工夫〕 曲想や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の仕方を工夫している。
7			
9	いろいろな音のちがいを感知取ろう 音集め 音のカーニバル とんび	8	〔表現の技能〕 音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、呼吸及び発音の仕方に気をつけて無理のない声で歌ったり、音色の特徴を生かして楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。  〔鑑賞の能力〕 音楽を特徴付けている要素や、楽曲の仕組みに気をつけながら、曲想の変化を感じ取って聴く。
10	ふしのとくちょうを感じ取ろう もみじ あいのあいさつ ピチカートポルカ 陽気な船長 あたらしいえがお	11	
11	オーラリー		
12	曲の気分を感じ取ろう 友だちシンパッド つるぎのまい 冬の歌	8	
1	音をきき合って合わせよう パレード ホッポー きゆう友 空に雲に おどろう楽しいほーレチケ 茶色の小びん	11	〔評価の方法〕 歌唱・器楽の実技、表現活動、鑑賞などを中心に提出物や学習態度、発表など普段の学習の様子を加味して評価をします。
2			
3	生き生きと歌おう 歌よびびけ グッデーグッバイ 君が代	5	
年間授業時数		60	